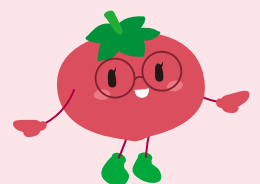
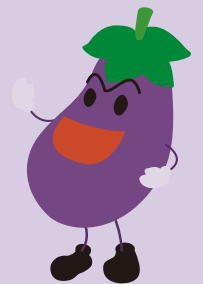


2022年度
半期ディスクロージャー誌

びしん レポート

Bisai Shinkin Bank Report Disclosure

2022・9・30



いつも笑顔で 真心こめて

尾西信用金庫

ホームページアドレス <https://www.bi-shin.co.jp/>

■ごあいさつ



地域の皆様には、平素より尾西信用金庫に対し、格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび、上半期の業績及び活動をまとめた「びしんレポート2022.9.30」を作成いたしましたので、ご高覧いただければ幸甚に存じます。

さて、令和4年度上半期の経済情勢は新型コロナウイルス感染症にくわえ、ロシアによるウクライナ侵略の影響等により先行きが不透明な状況が続いています。そうした中、国外では資源高・物価高・金利の上昇、為替相場は急速に円安が進み、我が国においても物価は上昇しています。地域の中小企業・小規模事業者の経営環境は厳しく、個人にも厳しい状況が続いています。このような環境下にあつて、当金庫は引き続き金融面から地域経済や生活の安全を支え、その後の成長へと繋げていくために、様々な金融サービスを提供いたします。地域金融機関としてお客様の声を聴き、お客様の相談に乗り支えていく「面倒見のいい信用金庫」となることを目指して邁進していく所存でございます。

今後とも、皆様の変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

2022年11月

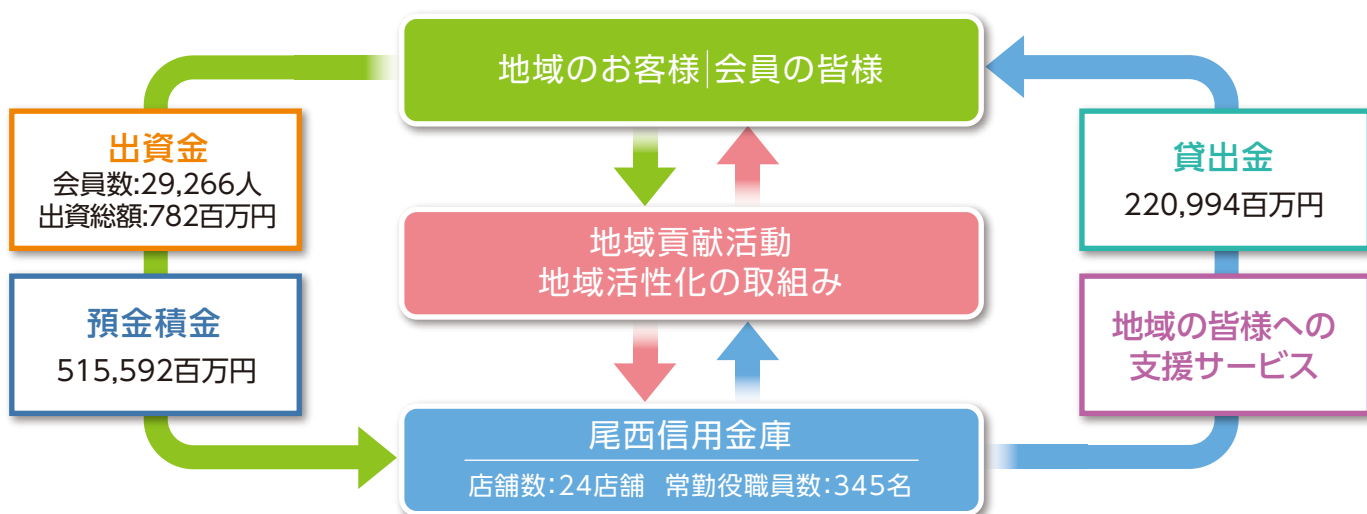
理事長 高湖 正道

庫 是

- 地域と縁を結ぶ
- 堅実と円を結ぶ
- 職員と絆を結ぶ

■尾西信用金庫の概要と地域の皆様とのコミュニケーション

(2022年9月末現在)

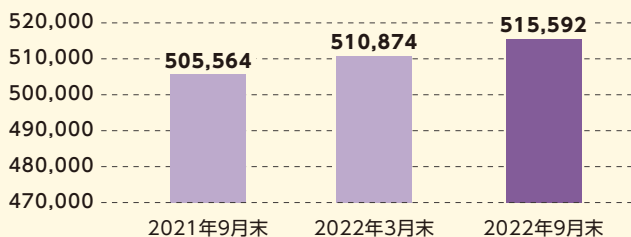


2022年度上半期の業績

預金積金の状況

主に普通預金が年金資金の振り込みによる受け入れなどが順調に推移したこと等から、前年同月比100億円(同比率+1.98%)の増加となりました。

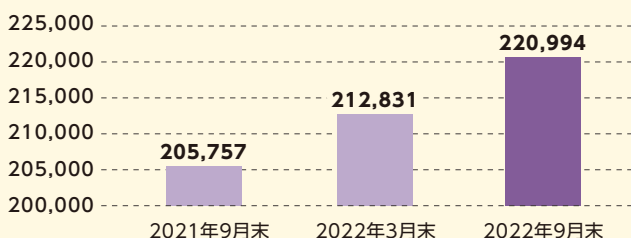
●預金積金の残高推移 (単位:百万円)



貸出金の状況

貸出金については、不動産業向け貸出や住宅ローン等の個人向け貸出が増加しています。また、地方公共団体向け貸出も増加したこと等から、前年同月比152億円(同比率+7.40%)の増加となりました。

●貸出金の残高推移 (単位:百万円)



●貸出金の業種別内訳

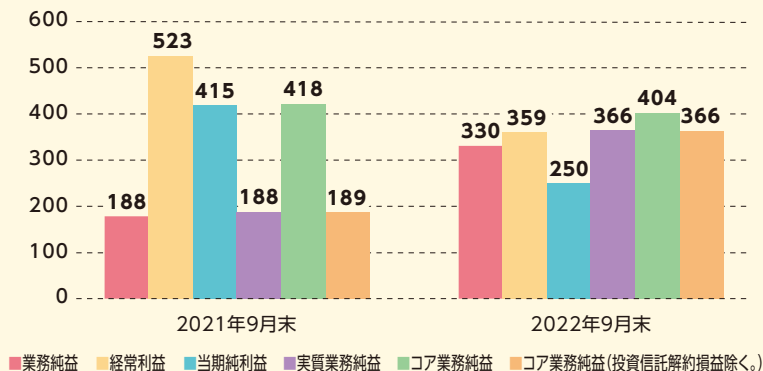
(単位:百万円)

	2021年9月末	2022年3月末	2022年9月末
製造業	9,256	10,040	10,435
農業、林業	33	24	33
建設業	11,978	13,101	13,690
電気、ガス、熱供給、水道業	232	245	484
情報通信業	313	316	302
運輸業、郵便業	2,525	2,713	2,874
卸売業、小売業	7,299	8,371	8,598
金融業、保険業	11,220	11,305	11,466
不動産業	64,248	65,714	67,866
物品賃貸業	399	471	502
学術研究、専門・技術サービス業	781	796	844
宿泊業	—	—	40
飲食業	2,694	3,525	3,365
生活関連サービス業、娯楽業	1,940	2,036	1,930
教育、学習支援業	651	652	684
医療、福祉	6,807	7,492	7,662
その他のサービス	4,084	4,213	4,722
地方公共団体	9,983	9,532	10,794
個人	71,309	72,276	74,694
合計	205,757	212,831	220,994

収益の状況

2022年度上期の損益の状況は、貸出金利息収入や役員取引等収益が増加しましたが、有価証券利息配当金の減少により業務収益は減少しました。一方で預金利息や経費、有価証券運用によるその他業務費用が減少した結果、業務純益は前年同月を上回る実績となりました。なお、株式等売却益が減少したこと等により、経常利益、当期純利益は、前年同月を下回る実績となりましたが、コア業務純益(投資信託解約損益除く)は前年同月を上回る実績となりました。

●収益状況の推移 (単位:百万円)



2022年度上半期の業績

自己資本比率の状況

金融機関の健全性を示す重要な指標の一つである自己資本比率は、国内で営業する金融機関の基準(国内基準)である4%を大きく上回っており、高い健全性を維持しております。

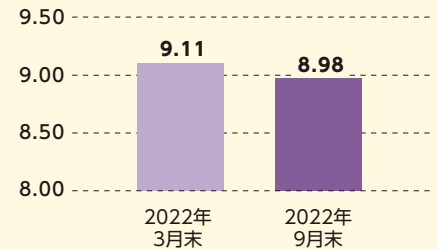
(単位:百万円, %)

項目	2022年3月末	2022年9月末
コア資本に係る基礎項目の額	16,167	16,452
コア資本に係る調整項目の額	38	36
自己資本の額	16,129	16,415
リスク・アセット等の額の合計額	177,008	182,611
自己資本比率	9.11	8.98

注:自己資本比率の算出方法を定めた「信用金庫法第89条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用金庫及び信用金庫連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第21号)」に基づき算出しております。なお、当金庫は国内基準を採用しております。

●自己資本比率

(単位:%)



不良債権の状況

金融再生法に基づく不良債権額の合計額は42億円となりました。このうち38億円が担保・保証及び引当により保全されており、その合計額に対する保全率は91.1%となっております。

なお、これとは別に内部留保による積み立てを行っておりますので不良債権への備えは万全です。

●金融再生法開示債権及び不良債権比率の推移

(単位:百万円, %)

	2021年9月末	2022年3月末	2022年9月末
破産更生債権等	1,972	2,077	1,877
危険債権	1,372	1,965	2,119
要管理債権	288	121	211
正常債権	202,536	209,036	217,189
金融再生法開示債権合計	206,170	213,201	221,399
不良債権比率	1.76	1.95	1.90

注1:2022年9月末の「金融機関再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する開示金額は、全債務者の債務者区分を当金庫の定める自己査定基準に基づき2022年8月末を基準として見直しを行い開示しております。なお、2022年8月末から9月末までに倒産・不渡り等の客観的な事実並びに債務者区分の引き下げ等があった債務者については必要な修正を行い、反映しております。

注2:「破産更生債権等」の金額は、債務者区分でいう破綻先及び実質破綻先に該当する債務者に対する債権の合計額です。なお、半期中の償却・引当見込額、回収額及び担保処分見込額の増減額を反映しております。

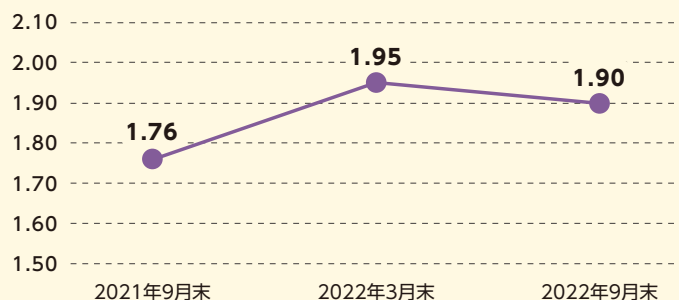
注3:「危険債権」の金額は、債務者区分でいう破綻懸念先に該当する債務者に対する債権の合計額です。

注4:「要管理債権」の金額は、債務者区分でいう要注意先に該当する債務者に対する貸出金のうち、貸出条件を緩和している貸出金及び3ヵ月以上延滞している貸出金の合計額です。

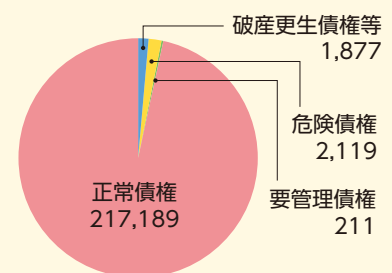
注5:「正常債権」の金額は、債務者の財政状態および経営成績に特に問題がない債権であり、「破産更生債権等」「危険債権」「要管理債権」以外の債権の合計額です。

●不良債権比率の推移

(単位:%)



●2022年9月末の金融再生法に基づく開示債権



(単位:百万円)

有価証券の時価情報

●満期保有目的の債券

(単位:百万円)

	種類	2022年3月末			2022年9月末		
		貸借対照表計上額	時価	差額	貸借対照表計上額	時価	差額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	地方債	62	65	2	57	59	2
	その他	800	891	91	800	880	80
	小計	862	956	94	857	940	82
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	地方債	—	—	—	—	—	—
	その他	—	—	—	—	—	—
	小計	—	—	—	—	—	—
合計	862	956	94	857	940	82	

注1:時価は、期末日における市場価格等に基づいております。

注2:上記の「その他」は外国証券です。

注3:市場価格のない株式等及び組合出資金は本表に含めておりません。

●その他有価証券

(単位:百万円)

	種類	2022年3月末			2022年9月末		
		貸借対照表計上額	取得原価	差額	貸借対照表計上額	取得原価	差額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株式	259	201	57	239	166	73
	債券	55,764	54,633	1,131	39,894	39,160	733
	国債	8,342	8,190	152	7,511	7,390	120
	地方債	24,717	24,032	684	18,157	17,672	485
	社債	22,705	22,409	295	14,225	14,097	128
	その他	8,522	8,251	270	5,855	5,581	274
	小計	64,546	63,086	1,460	45,988	44,908	1,080
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株式	670	808	△ 138	554	662	△ 107
	債券	41,815	42,837	△ 1,021	45,612	47,451	△ 1,839
	国債	5,695	5,844	△ 148	4,073	4,230	△ 157
	地方債	23,327	24,042	△ 715	23,203	24,477	△ 1,273
	社債	12,792	12,951	△ 158	18,335	18,743	△ 408
	その他	28,618	30,155	△ 1,537	33,120	37,339	△ 4,219
	小計	71,104	73,801	△ 2,697	79,286	85,453	△ 6,166
合計	135,650	136,887	△ 1,236	125,275	130,361	△ 5,086	

注1:貸借対照表計上額は、期末日における市場価格等に基づいております。

注2:上記の「その他」は外国証券等です。

注3:市場価格のない株式等及び組合出資金は本表に含めておりません。

●市場価格のない株式等及び組合出資金

(単位:百万円)

	2022年3月末	2022年9月末
	貸借対照表計上額	貸借対照表計上額
非上場株式	31	31
信金中央金庫出資金	1,802	1,802
投資事業有限責任組合	4	4
合計	1,838	1,838

金銭の信託の時価情報

該当ありません。

■ 地域活性化への取り組み

地域の中小企業の経営支援に関する取り組み

当金庫では、地域の中小企業の皆様方が抱える経営課題及び経営改善に真摯に向き合い、コンサルティング機能を発揮したきめの細かい経営支援に積極的に取り組んでおります。当年度上半期においては、専門家による経営相談をはじめ、事業再構築、ものづくり、事業承継等への支援補助金の活用及び申請サポートやマッチング支援等の取り組みを行いました。

上半期の取り組み

<補助金の活用>

- ・令和元年度補正予算・令和3年度補正予算「ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金」10次申請3先 採択3先
- ・令和元年度補正予算・令和3年度補正予算「小規模事業者持続化補助金」8次申請2先 採択2先
- ・令和2年度第3次補正予算・令和3年度補正予算「事業再構築補助金」6次申請7先 採択5先
- ・令和4年度「アフターコロナ・チャレンジ事業者応援補助金」2次申請1先 採択1先
- ・令和元年度補正予算・令和3年度補正予算「ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金」11次申請2先 採択2先
- ・令和2年度第3次補正予算・令和3年度補正予算「事業再構築補助金」7次8先申請中

<認定申請支援>

- ・経営革新計画（承認申請3先）
- ・事業継続力強化計画（認定申請2先）

<経営相談>

- ・受付事業所数 58先 延べ件数 191件 うち専門家対応件数 62先

<マッチング支援>

- ・個別マッチング支援 10先
- ・庫内ビジネスマッチングサイト構築
- ・株式会社商工組合中央金庫との「ビジネスマッチング業務における連携・協力に関する覚書」

<セミナーや勉強会の開催>

- ・中小企業の情報セキュリティ対策セミナー
参加事業先 32先
- ・びしん「サイバー攻撃」対策セミナー
参加事業先 31先

社会的、文化的貢献活動

当金庫は、地域社会の発展、活性化に貢献する活動を積極的に行っております。

上半期の主な活動

- ・交通安全啓発活動
- ・信用金庫の日 地域清掃活動
- ・稲沢市と三世代同居を始める家族を支援する連携協定締結
- ・一宮警察署と特殊詐欺被害防止の防犯教室開催
- ・稲沢市に図書館の視聴覚資料充実にかかる寄付金の寄贈
- ・一宮市に旧林家住宅にある旧林氏庭園の維持管理にかかる寄付金の寄贈



信用金庫の日 地域清掃活動



稲沢市への寄付金寄贈

トピックス

株式会社商工組合中央金庫と「ビジネスマッチング業務における連携・協力に関する覚書」を締結しました。

7月25日に株式会社商工組合中央金庫と中小企業の販路開拓支援等のビジネスマッチング業務について連携・協力を行う覚書を締結しました。中小企業の生産性向上や企業価値向上を図り、地域経済の活性化に貢献してまいります。



SDGsにかかる取組み フコクしんらい生命保険株式会社と 持続可能な開発目標(SDGs)の 達成に向けた取組みとして、一宮市 社会福祉協議会に寄付金を寄贈しました。

5月30日にフコクしんらい生命保険株式会社と、当金庫が所在する地域社会への貢献を目的に2021年度の保険販売を通じた共同寄付の取組みとして、社会福祉法人一宮市社会福祉協議会に寄付金を寄贈しました。



当金庫事務センター2階コミュニティホール、1階ギャラリーにおいて、講演会、展示会等の様々なイベントを開催しております。今後も、地域の皆様方への感謝の気持ちと地域貢献のため、様々なイベントを企画してまいります。



中小企業施策活用セミナー



第2回サイバー攻撃セミナー



びしん地元企業社員合同セミナー

ライフステージ応援住宅ローンの取扱いを開始しました。

9月1日よりお客様をサポートする住宅ローン商品の一つとして、入学、入院、介護、産休などの様々なライフイベントに合わせてご返済額を設定できる住宅ローン「安心」の取扱いを開始しました。



■店舗のご案内

営業地区

愛知県	一宮市、稲沢市、江南市、岩倉市、小牧市、名古屋市西区・中区・北区・中村区・東区、愛西市、清須市、北名古屋市、春日井市、あま市の一部(旧海部郡甚目寺町・美和町)、西春日井郡、丹羽郡
岐阜県	羽島市、各務原市の一部(旧羽島郡川島町)、岐阜市の一部(旧羽島郡柳津町)、羽島郡笠松町

営業店舗一覧

●一宮市内		
本店営業部	一宮市筆屋一丁目4番3号	0586-45-1110
萩原支店	一宮市萩原町萩原字河原崎1524番地2	0586-68-1271
一宮支店	一宮市大江一丁目13番24号	0586-72-1256
神山支店	一宮市新生一丁目6番6号	0586-45-6051
今伊勢支店	一宮市今伊勢町本神戸字無量寺東4番地1	0586-72-0578
中島支店	一宮市小信中島字川南15番地	0586-62-2291
佐千原支店	一宮市佐千原字新田12番地5	0586-24-3141
木曽川支店	一宮市木曽川町玉ノ井字稻荷浦159番地	0586-87-3141
西成支店	一宮市大赤見字八幡北45番地1	0586-77-4511
公園通支店	一宮市公園通六丁目20番地	0586-72-1511
小信支店	一宮市小信中島字萱場12番地1	0586-62-3411
富田支店	一宮市富田字東浦151番地1	0586-61-1321
一宮東支店	一宮市南小淵字貫船691番地1	0586-81-1811
末広支店	一宮市末広三丁目14番地21	0586-46-5141
今西支店	一宮市今伊勢町宮後字郷東52番地2	0586-45-1511
木曽川東支店	一宮市木曽川町黒田字神明前131番地4	0586-86-1311
伝法寺支店	一宮市伝法寺五丁目3番地9	0586-76-6911
●稲沢市内		
稲沢支店	稲沢市稲沢町前田292番地1	0587-32-1101
祖父江支店	稲沢市祖父江町上牧東6番地1	0587-97-2223
平和支店	稲沢市平和町下起中78番地	0567-46-4111
大里支店	稲沢市日下部西町二丁目117番地1	0587-24-2271
●名古屋市内		
名古屋西支店	名古屋市西区又穂町四丁目51番地	052-522-3211
名古屋山田支店	名古屋市西区歌里町220番地	052-502-3141
●羽島市内		
羽島支店	羽島市竹鼻町狐穴1530番地1	058-392-1341

店舗外キャッシュコーナー

●一宮市内	
名鉄一宮駅	
平和堂牛野店	
パロー一宮西店	
アピタ木曽川店	
イオンモール木曽川	
テラスウォーク一宮	
一宮市役所	
馬寄出張所	
●稲沢市内	
カネス工国府宮店	
リーフウォーク稲沢	
●その他の地域	
JRセントラルタワーズ内	
桜通口キャッシュコーナー	
スカイシャトルキャッシュコーナー	
中部国際空港ターミナルアクセスプラザ	

営業のご案内

当金庫では、通常営業の他に、ホリデー相談を実施しています。また、一部の店舗において、休業時間(窓口業務の休止)を設けています。

ホリデー相談	休日に、ローンや年金の相談業務を行っています。 ローン相談・年金相談 毎月第2土曜日… 中島支店
休業時間 (窓口業務の休止)	下記の13店舗で11:30~12:30の1時間、窓口業務を休止しています。 名古屋山田支店・祖父江支店・平和支店・佐千原支店・羽島支店・西成支店・小信支店 富田支店・一宮東支店・大里支店・今西支店・木曽川東支店・伝法寺支店



尾西信用金庫

〒494-8611 一宮市筆屋一丁目4番3号 TEL 0586-45-1151(代)